

令和5年度 英語学習実施状況について

金沢市立小坂小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和6年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	45.0	43.0	12.0	0.0	0.0
問2	英語の勉強は大切だ。	83.0	14.0	2.0	1.0	0.0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	55.0	35.0	9.0	1.0	0.0
問4	英語の授業の内容が分かる。	69.0	29.0	3.0	0.0	0.0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	52.0	40.0	8.0	1.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	49.0	38.0	11.0	2.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	86.0	10.0	3.0	0.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	82.0	14.0	3.0	1.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	86.0	13.0	2.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	58.0	34.0	8.0	0.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・「英語の授業が楽しい。」の質問項目に肯定的な回答をした児童の割合は92%、一方で「英語の勉強が好きだ。」は88%だった。勉強を好きだと思えるように、ICTを活用して個々に対応した学習指導ができるようにしたい。
- ・昨年度は外国の方との交流機会を設けることができなかった。今年度は、児童が学びを活用できるように、北鳴中のALTの先生を呼び、交流の機会を設けたい。

③学校関係者評価

- ・「先生や友達に英語で質問することができる。」「先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。」の質問項目に肯定的な回答をした児童の割合はそれぞれ92%、87%と金沢市の平均を上回っている。しかし、どちらも「どちらかと言えばそう思う」の回答割合が40%、38%と多い。「そう思う」の回答割合が増えるように、授業の中で児童1人1人が「できた」と思えるような指導を工夫したり、振り返りを充実させたりするとよい。
- ・「ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。」の質問項目に肯定的な回答をした児童の割合が90%であった。よりショートタイムの学習が充実するように、「読む」「書く」「話す」「聞く」の領域を網羅できるような内容を考えて出していくとよい。